



国土交通省

富山河川国道事務所

記者発表資料

平成28年11月10日
配布：県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

防災(情報伝達)訓練を実施します ～大規模地震を想定した訓練～

北陸地方整備局管内において大規模地震が発生したとの想定で、机上訓練を行います。各種通信機器を用いて、情報収集から被災箇所の応急復旧までの対応を行います。

○日 時：平成28年11月14日(月) 9:00～12:00

○場 所：富山河川国道事務所 5階 災害対策室

○訓練想定：富山県 最大震度6弱
詳細は、別添資料の通り。

○主な訓練内容

1. 災害発生から応急復旧までの基本的な対応を行う
2. 可搬装置(Ku-SAT II)で通信衛星を使って現地から映像送信
3. 光回線を用いた情報共有システムの活用

○取材に関して

- ・取材時間は、8時30分からとします。広報担当者が対応します。
- ・撮影は、広報担当者の指示に従ってください。
- ・災害発生や災害発生の恐れがある場合は、訓練を中止します。



平成27年度 訓練実施状況

お問い合わせ先

■防災課 総括地域防災調整官 山崎 伸司

TEL：076-443-4728
FAX：076-443-4729



パレットとやま

国土交通省北陸地方整備局

富山河川国道事務所 Tel:076-443-4701(代)

〒930-0837 富山市奥田新町2番1号 <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

平成28年度北陸地方整備局情報伝達訓練 実施要領

1. 日時 : 平成28年11月14日(月) 9時～12時

2. 場所 : 北陸地方整備局本局及び全事務所の各災害対策室等で机上訓練を実施

3. 実施組織 : 本局、事務所

4. 訓練の目的

○地震発生時の初動対応の確認

- ・ 発災からの初動体制の確保(安否確認、各班体制構築、本省への第1報、本省災対本部とのTV会議に向け情報収集)

○熊本地震を想定した被害状況、対応の確認

○関係機関との連携強化

- ・ 北陸防災連絡会議に参加している関係機関と連携強化を図る。

○リエゾン派遣

- ・ 平成27年3月改訂した「北陸地方整備局情報連絡員(リエゾン)派遣要領」によるリエゾン派遣にかかる情報伝達に資する訓練を実施する。

○広域かつ大規模地震時のTEC-FORCE等の受援体制の確認

- ・ 地方公共団体に派遣したリエゾン(情報連絡員)の情報等から、本省災害対策本部へTEC-FORCE派遣要請を実施するとともに、受援体制を構築する訓練を実施する。

○津波・地震災害対策活動の充実強化、IT機器の活用と情報の共有

- ・ 庁舎災害対策室を活用し、大型情報表示装置、IT機器の習熟を図る。
- ・ 防災情報の収集・伝達・共有においては、現段階で整備されている光ファイバー通信やIT機器の活用を図る
- ・ TV会議システム、防災情報共有化システム等の既往システムを活用して災害状況の迅速な情報収集と伝達を図る。

○防災意識の高揚

- ・ 職員の防災意識の高揚を図る。

○特定水防緊急活動の実施

- ・ 平成23年12月27日に改正された「水防法」(津波防災地域づくり関係法律整備法)に基づく、特定緊急水防活動にかかる情報伝達に資する訓練を実施する。

○緊急車両の通行ルート確保のための放置車両対策の実施

- ・ 平成26年11月に改正された、災害対策基本法に基づく、大規模災害時において直ちに道路啓開を進め、緊急車両の通行ルートを迅速に確保するため、道路管理者による放置車両対策の強化に係る所要の措置にかかる情報伝達に資する訓練を実施する。

○大規模河道閉塞発生時の緊急調査の実施

- ・ 平成23年5月1日に改正された「土砂災害防止法」に基づく、土砂災害緊急調査の実施及び土砂災害緊急情報の自治体への通知など、大規模な河道閉塞発生時の警戒避難にかかる情報伝達に資する訓練を実施する。

○課題抽出と改善策の検討

- ・訓練後には訓練実施内容の評価を行い、課題を明らかにし改善策を検討することにより、大規模災害対策の充実強化を図る。

5．訓練想定地震の震源地

- 地震の震源地：石川県医王山（森本富樫断層帯）
- 震源の深さ：約10km
- 震源の規模：マグニチュード7.2
- 最大震度：

震度6強【石川県】

金沢市、白山市、野々市市、内灘町、津幡町

震度6弱【石川県、富山県】

かほく市、能美市、小松市、川北町、小矢部市、
南砺市、砺波市、高岡市

震度5強【石川県、富山県】

羽咋市、加賀市、宝達志水町、氷見市、射水市、
富山市

震度5弱【石川県、富山県】

珠洲市、輪島市、七尾市、穴水町、志賀町、
中能登町、黒部市、魚津市、滑川市、上市町、
立山町、入善町、朝日町、舟橋村

※上記以外の北陸地方整備局管内は震度4を観測

○津波：なし

6．情報伝達対象事務所

最大震度5弱以上観測の事務所は、災害対策本部へ情報伝達を実施。

※最大震度6強の事務所は本部長報告まで実施。

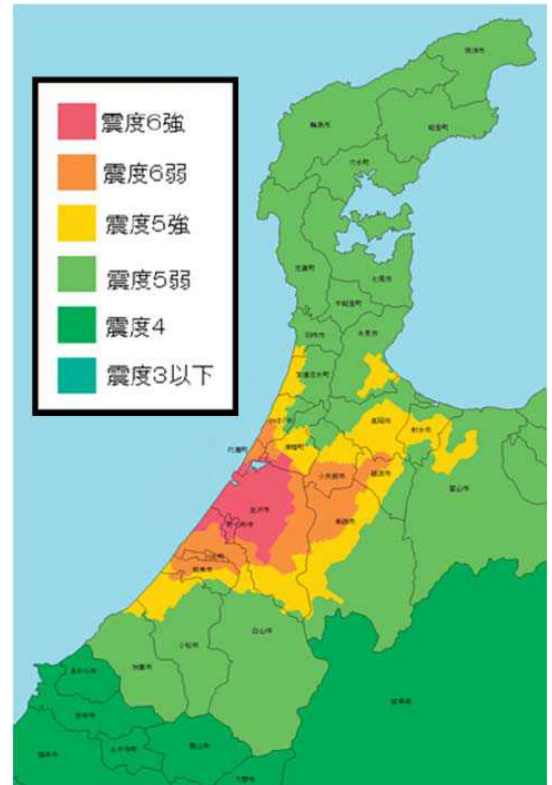
【最大震度6強】

金沢河川国道事務所、金沢営繕事務所、金沢港湾・空港事務所

【最大震度6弱、5強、5弱】

富山河川国道事務所、立山砂防事務所、黒部河川事務所、利賀ダム工事事務所、伏木富山港湾事務所

※その他の事務所は最大震度4のため、災害対策本部への情報伝達は実施しない__



可搬装置 (Ku-SAT II) について

※小矢部川左岸にて実動訓練を行います。



Ku-SAT II 設営状況



Ku-SAT II 設営作業

